

校訓「文武不岐」  
高朋高等学校だより  
令和3年度3月号

発行者 高朋高等学校  
住所 富山市東富山寿町1-1-39  
TEL (076) 437-9940  
e-mail koho@koho.ac.jp

春風や岡志いだきて丘に立つ 高浜虚子

校庭の木々の芽もほころび始め、確かな春の息吹を感じる季節となりました。

令和3年度も、あと10日間余りです。皆様には、本校の取り組みに対しまして、深いご理解と温かいご協力をいただき、本当にありがとうございました。お陰様で、生徒たちは、この1年間に様々な体験を積み、そこからいろいろなことを学ぶとともに、数多くの感動を共有できました。

特に、3年生は、1日の第42回卒業証書授与式において、温かい祝福を受け、希望を胸に巣立っていきました。彼らは、2年連続のコロナ禍にあって学校行事や部活動が制限されても、それぞれの目標を見失わず、努力を続けた結果、この高朋高校の発展に大きく貢献し、母校に新しい文化と伝統を築き上げてくれました。

本日、1、2年生は、3年生がいなくて広く広く感じられる体育館で、後期終業式を終えました。生徒たちは、4月からの自分の姿を思い浮かべ、新たな目標をもって、今年度を締めくくろうとしております。



空の上には  
もっと青い空が浮かんでいる  
波の底には  
もっと大きな海が眠っている  
胸の奥で  
ことばがはぐくんでいる優しい世界  
次の垣根で  
蕾をさし出している美しい季節  
少し遠くで  
待ちかねている新しい友だち  
  
あんなに確かに在るものが  
まだここからは見えないだけ

最後に、牟礼慶子さんの「見えないだけ」という、私の大好きな詩を紹介します。今、苦しいことやうまくいかないことがあったとしても、この先「優しい世界」や「美しい季節」、「新しい友だち」が、確かに存在し、待っていてくれると思います。目をつぶって、ちょっと想像してみませんか。

本年度の「学校だより」は、今回で終わります。1年間ご愛読いただき、本当にありがとうございました。明年度もよろしくお願ひいたします。

校長 富 樫 良 一

## 第42回卒業証書授与式 ～卒業生の前途に幸多かれ～

3月1日（火）午前10時から、第42回卒業証書授与式を行いました。新型コロナウイルスの感染拡大防止の対応を取りながら、来賓のご臨席も限定して実施しました。

開式を待つ保護者の皆様には、生徒たちの高校生活の思い出を綴ったスライド（第3学年の教職員制作）を見ていただきました。

温かい拍手に包まれて卒業生が入場したあと、生徒総代の竹内蒼空君に富樫校長が卒業証書を授与しました。



【卒業証書授与】



【晴れの日を迎えた卒業生】



【校長 式辞】

式辞で富樫校長は「どんなに苦しいことに出会っても、友を信じ、家族を信じ、そして『礼儀』『出会い』『自分』を大切にして、たった一度しかない人生を強く、しなやかに、そして誇り高く生きてください」と<sup>はなむけ</sup> 餞の言葉を述べました。

理事長の告辞に続き、来賓の後援会長 松本浩二様と同窓会長 岩脇秀三様から祝辞をいただきました。卒業生は、姿勢正しく話を聴き、それぞれの言葉を心に刻んでいました。

送辞では、在校生代表の真栄城雄飛君が、お世話になった卒業生への感謝の気持ちを伝えました。

これを受けて、卒業生代表の竹内蒼空君が答辞で、仲間や後輩との思い出を振り返りながら「明日からは、全員が別々の道を歩み、つらいことがたくさんあるかもしれませんが、高朋高校での経験を支えにして進んでいきます」と力強く述べました。



【送辞】



【答辞】

式は終始、厳粛かつ温かな雰囲気の中で執り行われ、出席者全員で卒業生の門出を祝いました。

式の終了後、卒業生38名は、教室で最後のホームルームを行ったあと、在校生、保護者、教職員が見送る中、晴れ晴れとした表情で学び舎を巣立っていきました。

### 【3月～4月の主な行事予定】

3月19日（土）～4月7日（木） 春休み

4月5日（火） 教科書販売（新2年生：13時～、  
新3年生：14時～）

4月8日（金） 午前：退任式、着任式、始業式  
午後：入学式

4月11日（月） 対面式

4月12日（火） 創校記念式

4月13日（水） 心臓検診（1年生）

4月14日（木） 入校研修（1年生/立山青少年自然の家）

4月15日（金） 身体測定、内科検診、歯科検診（2, 3年生）  
前期生徒会選挙

4月21日（木） 交通安全教室

4月22日（金） 歯科検診（1年生）

4月23日（土） 後援会役員会